



# コロナ医療を日常医療に組み込む 神奈川県の取り組み

2022年12月7日

神奈川県庁 阿南英明

## 「感染拡大抑制の取り組み」と 「柔軟かつ効率的な保健医療体制への移行」 についての提言

阿南英明 磯部哲 今村顕史 太田圭洋 大竹文雄 岡部信彦  
小坂健 釜沼敏 小林慶一郎 高山義浩 舘田一博 田中幹人  
谷口清州 中島一敏 中山ひとみ 武藤香織 脇田隆字 尾身茂  
2022年8月2日

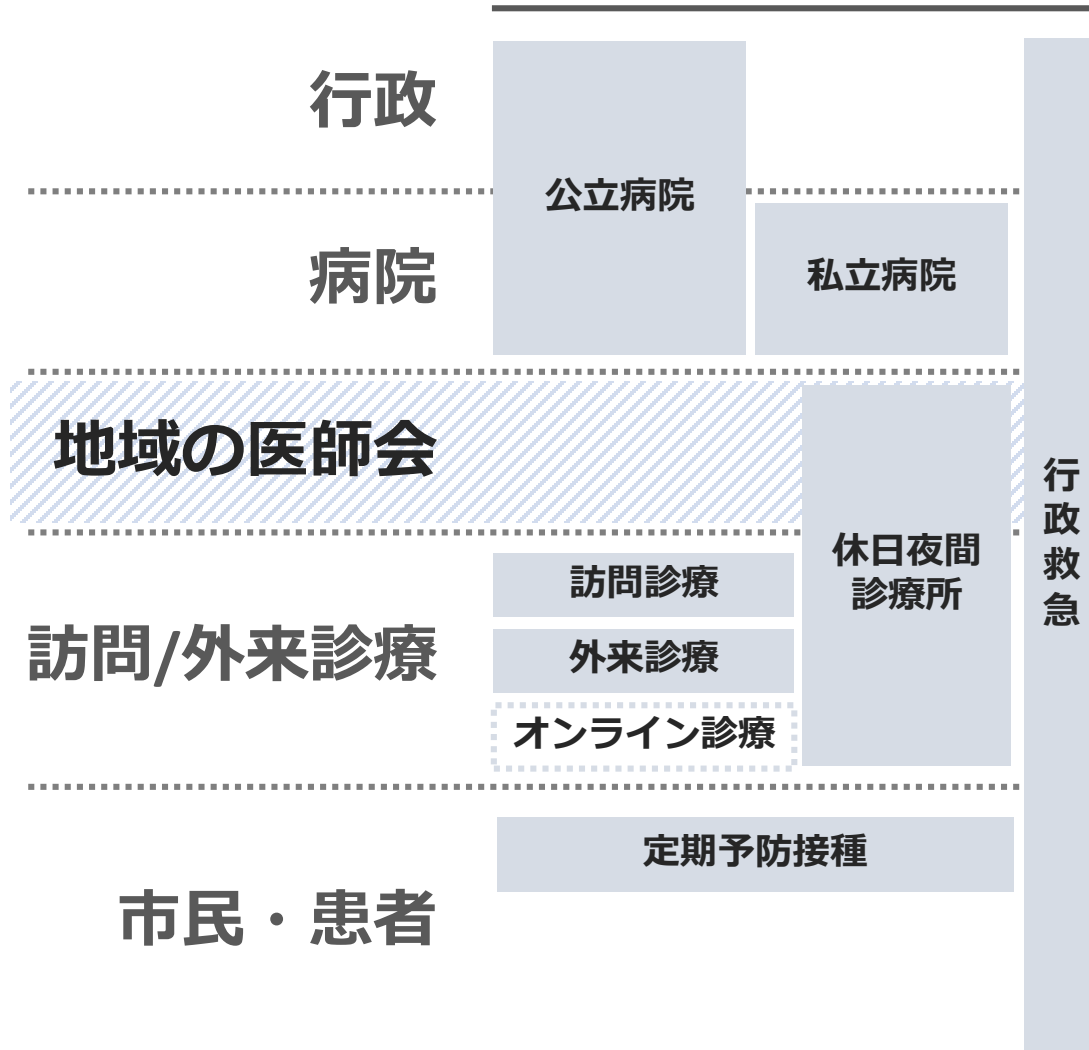
### テーマ1 医療機関対応（例）

\* 地域の実情に応じてステップ1への移行の判断をする

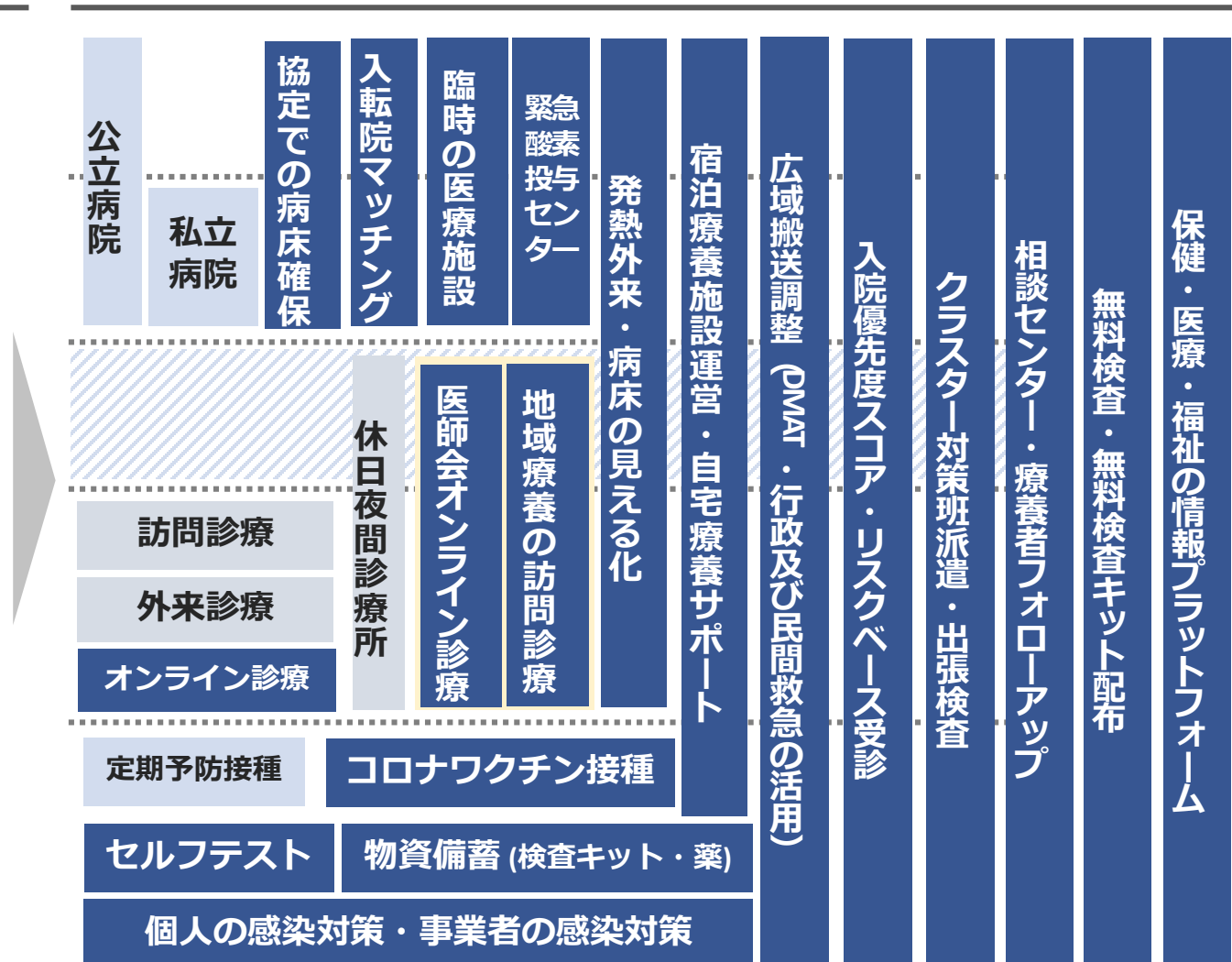
医療機関対応	従来の対応	ステップ1		ステップ2
感染防護・管理のあり方	フルPPE（マスク・手袋・帽子・ガウン）が必須としたり、病棟単位のゾーニングの施設が多い	日常診療でサージカルマスク装着を基本とし、陽性者や疑い患者などのリスク高い場面では、フルPPEを必須とせず、エアロゾル曝露対策のN95マスクを原則とする 病室単位でのゾーニングを基本とする		
入院機能	高い感染管理能力を前提とした重点医療機関等における入院が主体	患者受け入れキャパを向上させ、施設内の弾力的運用と対応施設の拡大	より多くの医療機関での入院を可能にする	
診療・検査医療機関などの外来機能	時間・空間的分離を厳格に実施している外来施設が多い。初診診断が中心	一般の診療所でも実施できる感染対策へ移行、積極的に基本的治療の実施と療養者の受診や相談に対応 +対応施設拡大		+極力一般施設での外来
診療報酬や病床確保等の金銭的支援	病棟単位を基本とする病床確保体制	病室・病床単位を基本とする病床確保体制		
	病棟単位が基本の病床確保体制が浸透	既存対応医療機関の運用機能を高め、新規参入病院を促すための柔軟な病室・病床単位の病床確保を推進できる仕組みの検討	実際の患者入院に貢献した病床へ優先的支援	

# コロナ対策における医療体制の変化

## これまで



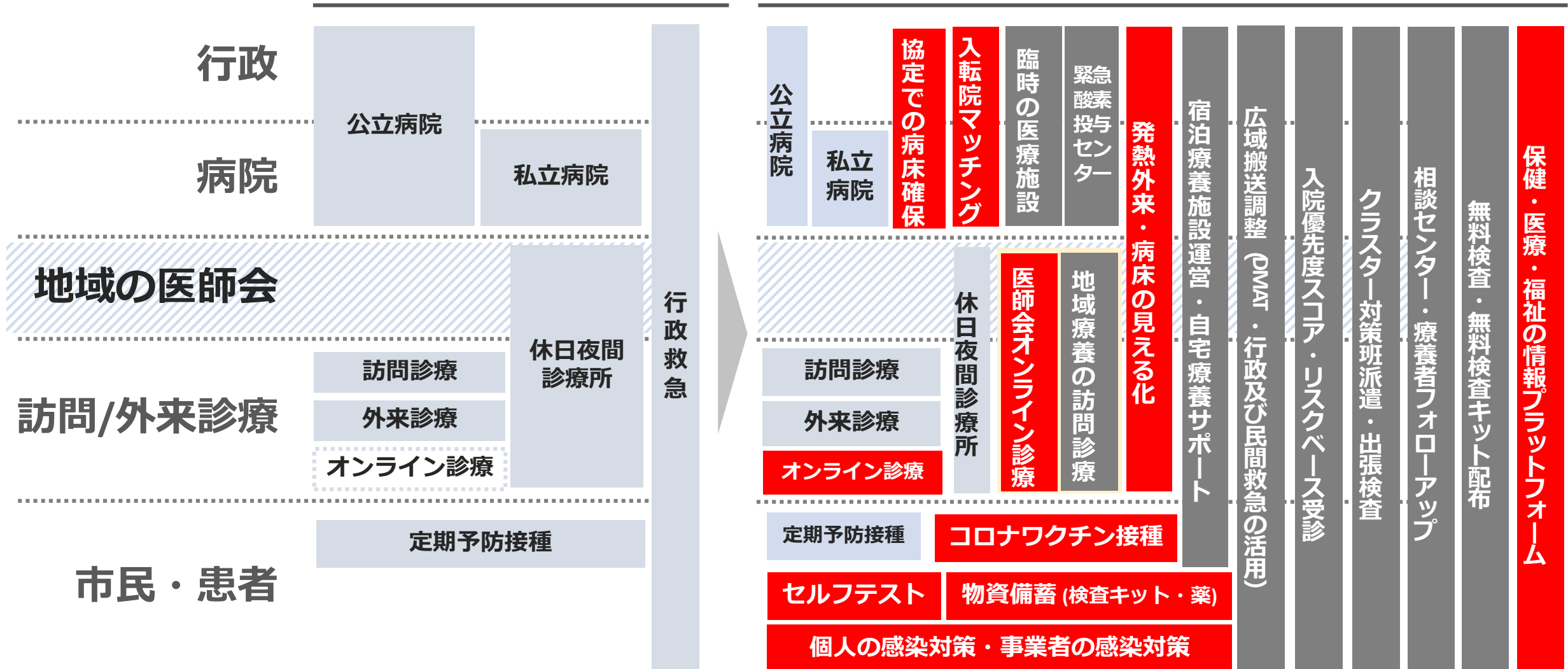
## コロナ対策



# コロナ対策における医療体制の変化（平時に残すべき機能）

これまで

コロナ対策



# 1. 医療機関での感染対策概念の転換（指針の周知）

2022.6.8 厚労省ADBにて提言

「“効果的かつ負担の少ない”医療・介護場面における感染対策」  
阿南、今村、岡部、太田、釜蒔、高山、舘田、中島、前田、吉田、和田、脇田、尾身

## 神奈川県新型コロナウイルス感染対策指針 医療・福祉編 Vol.1

神奈川県健康医療局  
神奈川県感染症医学会  
令和4年7月8日

上記踏まえて作成・周知

**一般患者の対応時**

サージカルマスクを着用

**受付**

**陽性者等の対応時**

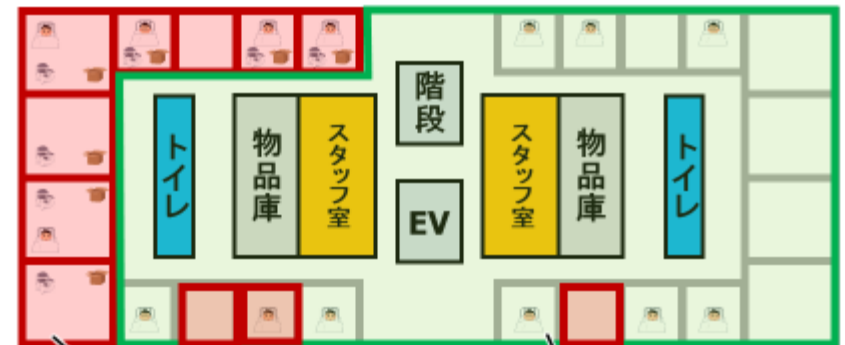
N95マスクを着用  
(マスクが着用できない患者対応時と同様)

**受付**

飛沫を浴びる可能性がある処置※は、  
**眼保護具も着用**

### (参考) 入院病棟におけるゾーニングについて

レッドゾーンは陽性者等病室内のみとする



陽性者等隔離室(レッドゾーン)  
※コホート(陽性者同士の同室)管理可能  
※換気の徹底

一般室(グリーンゾーン)

### (参考) 外来医療機関における対応例

外来待合室などでの対応例

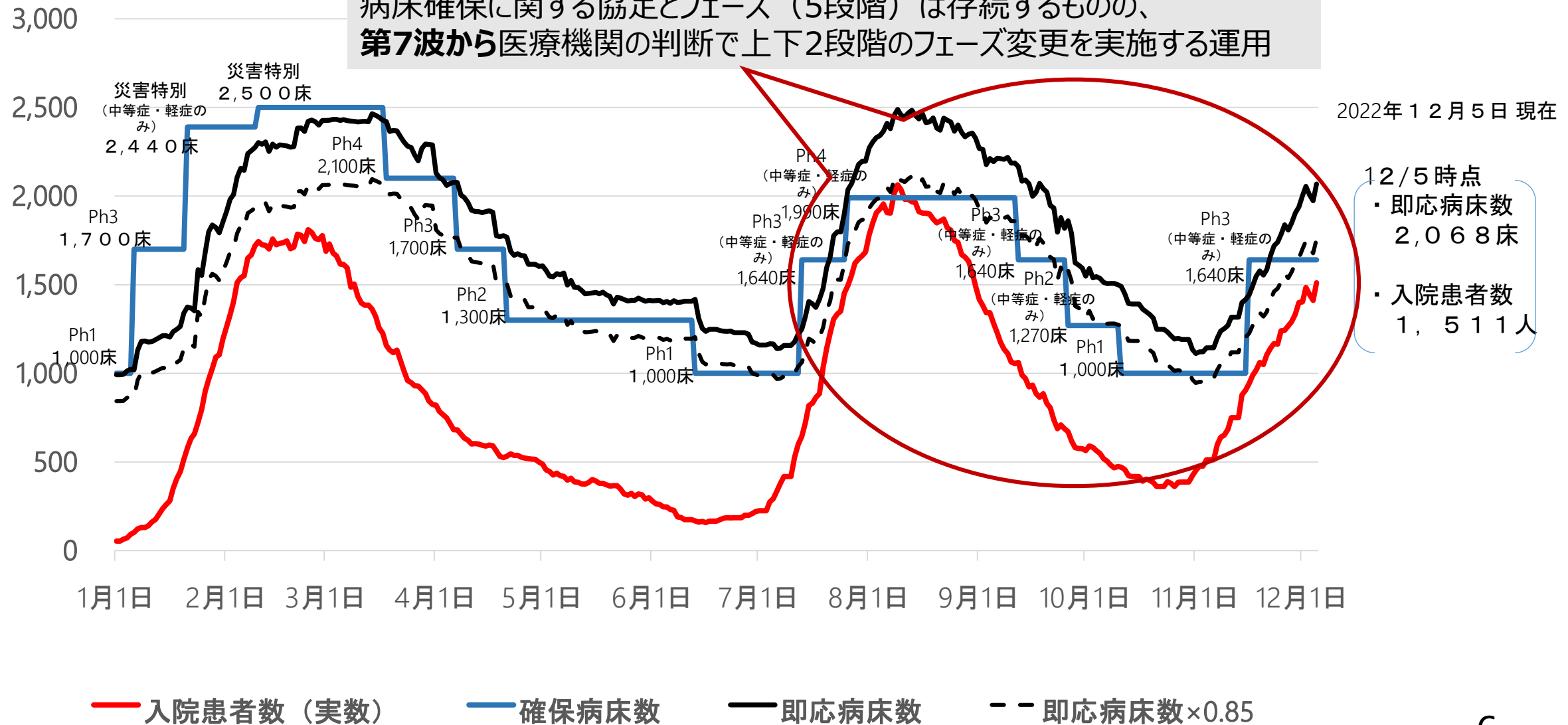
パターン A		<p><b>患者同士の距離を空けて座るよう指定する</b></p> <p>不織布製マスクを着用可能な患者は装着の上、同じ方向を向きながら、患者同士の距離を確保して着席を促す。この場合、有症状者とそれ以外をエリアで分ける必要はない。</p>
パターン B		<p><b>待合室の一角を有症状者専用エリアに指定する</b></p> <p>有症状者に使用できる部屋がない場合は、待合室のうちなるべく一般患者の動線に重ならないような場所（入口から遠い等）を有症状者専用エリアとする。</p>
パターン C		<p><b>使用していない部屋を有症状者専用待合室に指定する</b></p> <p>一般の患者の待合室と空間を隔てられる部屋を、有症状者専用待合室とする。同室に入るまでの導線は一般患者と同じで問題ない。</p>
パターン D		<p><b>有症状者の診療時間をずらす</b></p> <p>有症状者の診療時間を一般患者と異なる時間帯に設定する。</p>

十分な換気※が前提



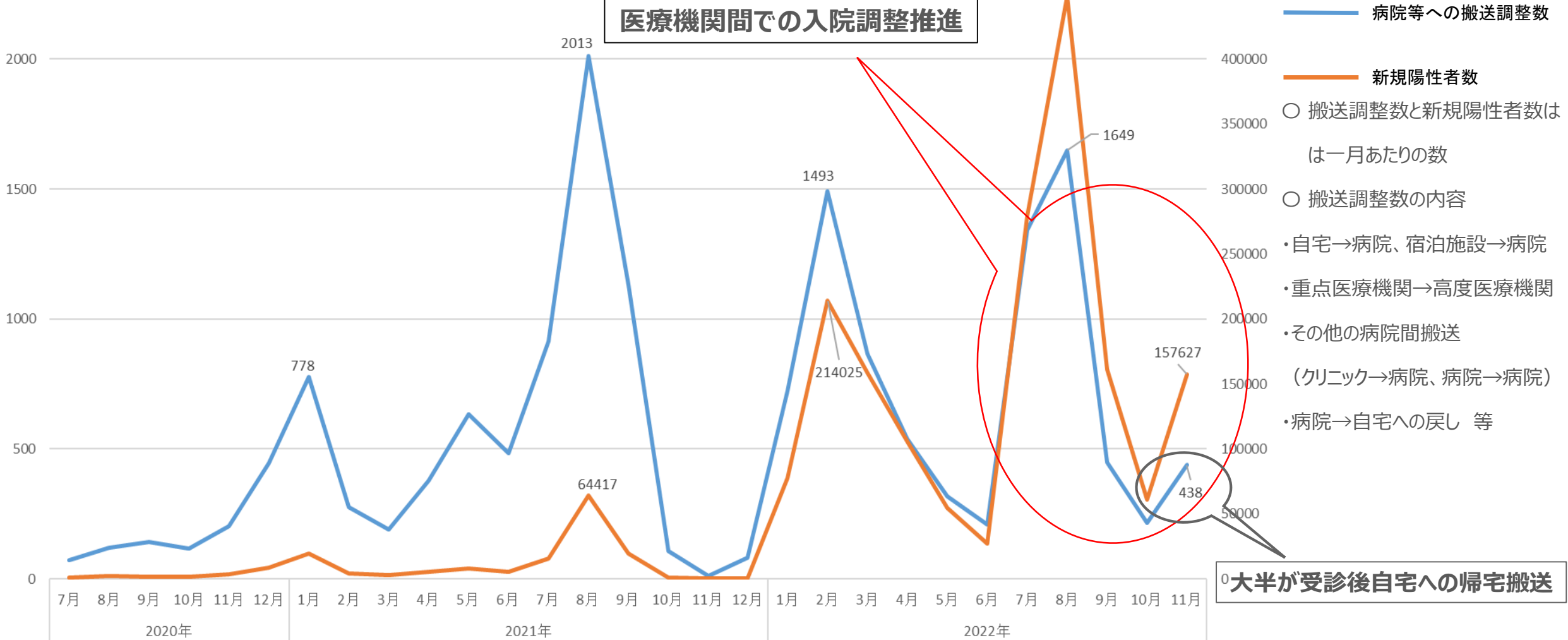
## 2. 医療機関の判断による病床確保フェーズの調整へ移行

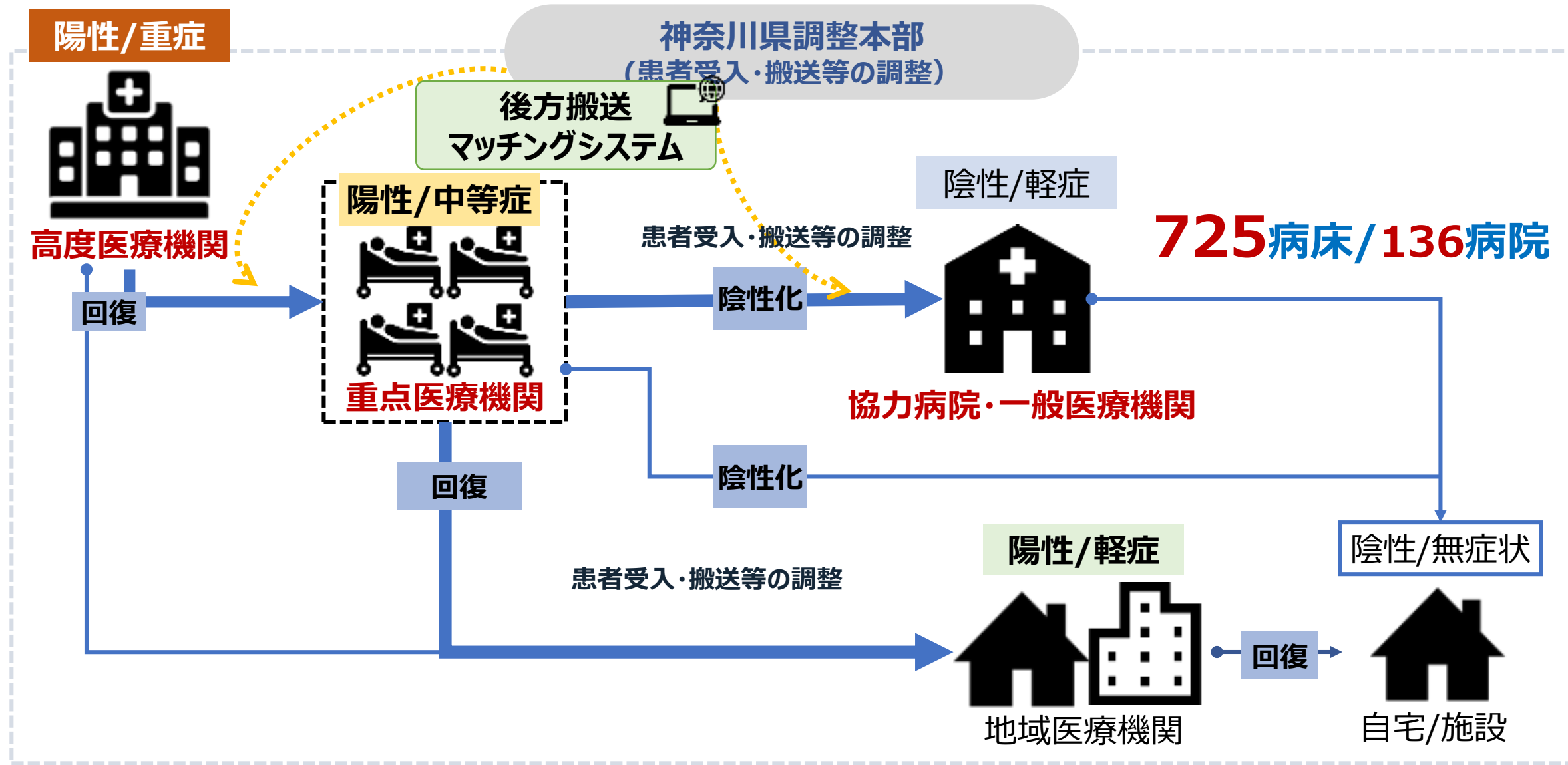
病床確保に関する協定とフェーズ（5段階）は存続するものの、  
**第7波から医療機関の判断で上下2段階のフェーズ変更を実施する運用**



# 2. 入院調整を医療機関間での調整を推進

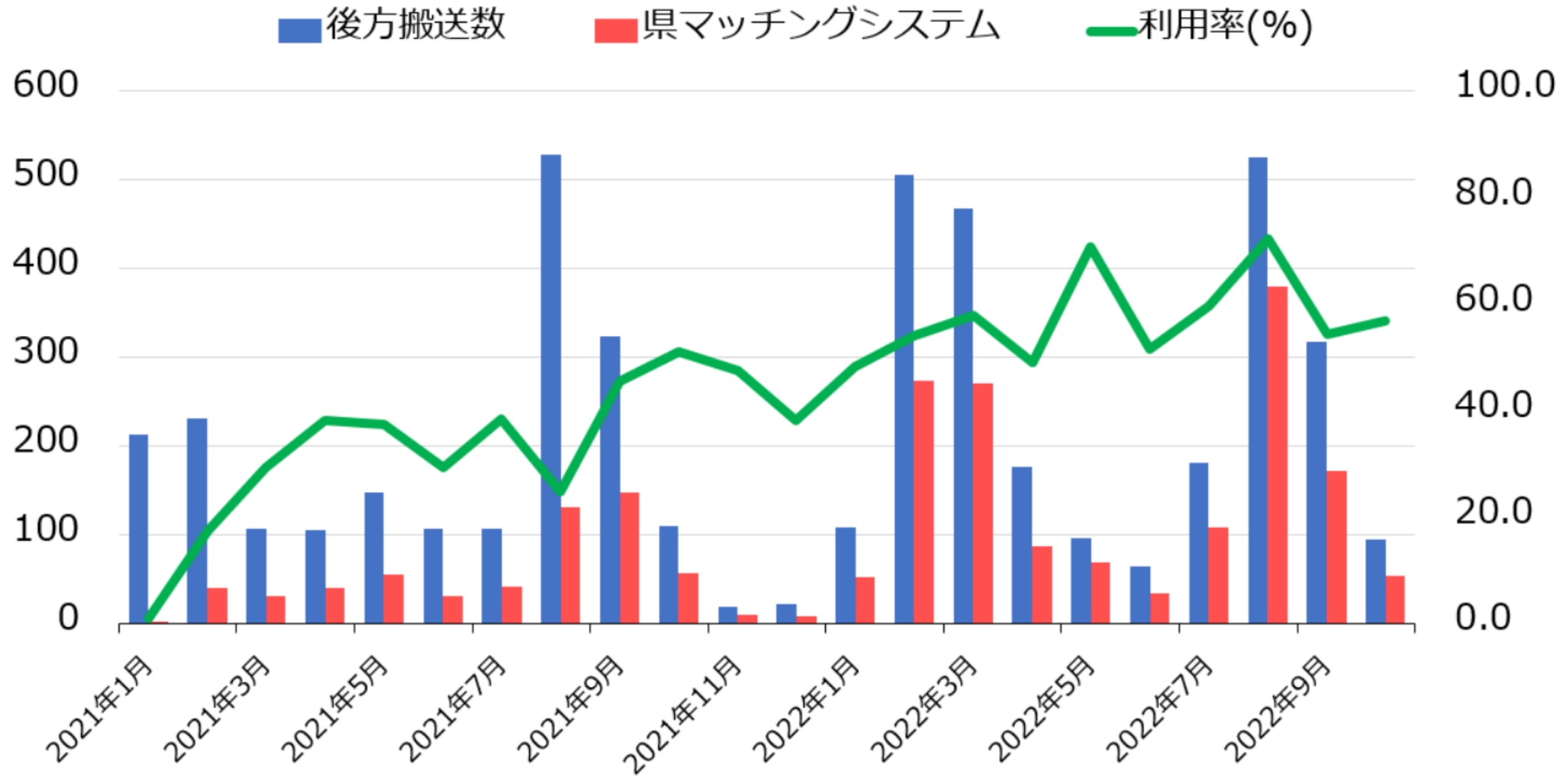
2500 県搬送調整班 搬送調整数 推移 と新規陽性者数の関係 (2020/07~22/11)







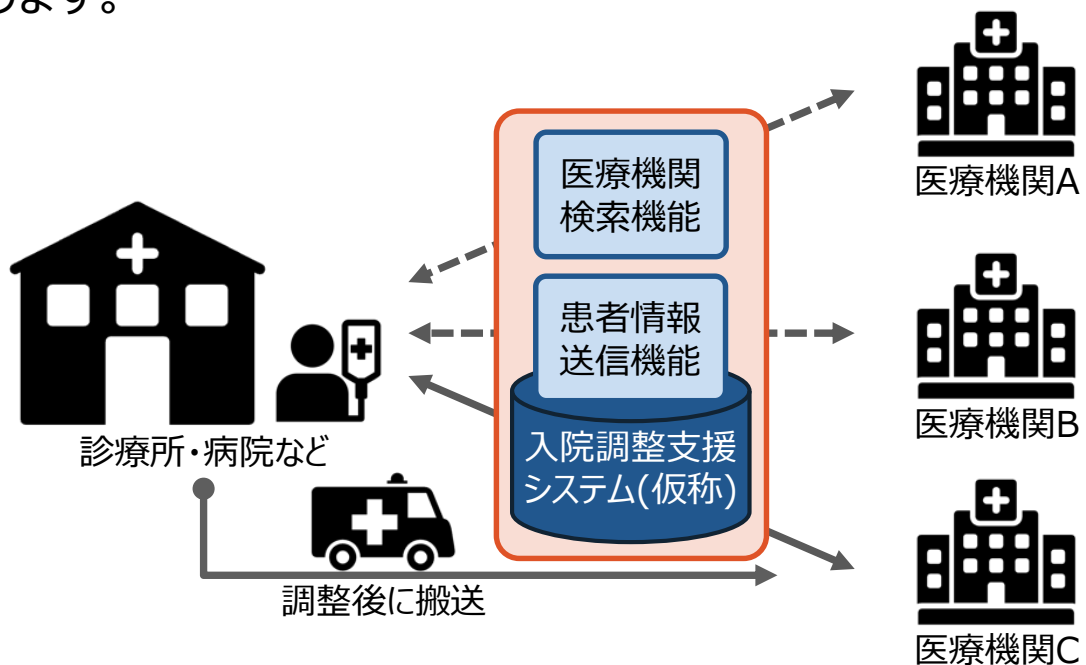
# 下り転院（後方搬送）と県マッチングシステムの利用数



## 入院調整を効率化するためのシステム

### システム概要

搬送したい診療所等と、受入側の医療機関間で情報を共有できる情報基盤を用意し、入院調整の効率化を図ります。



予め受入可能状況を確認でき、  
患者情報の伝達もスムーズになります

### 機能概要

本システムには、大きく2つの機能を実装。



#### ■ 医療機関検索機能

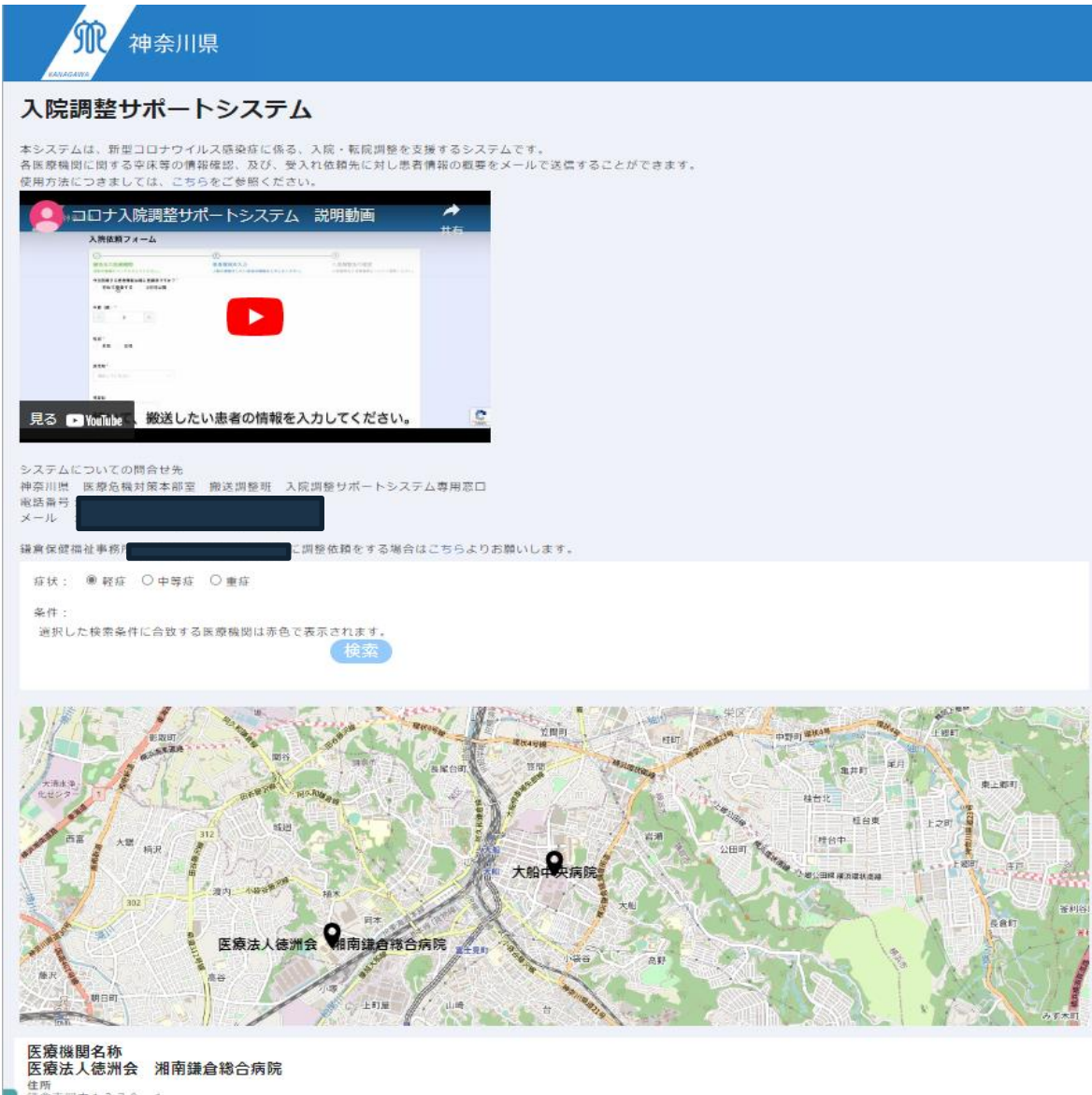
各医療機関が受入可能な病床・条件等を日次で報告し、その内容を検索・閲覧できる機能。Web上に公開し、入院を依頼したい診療所などが検索できるようにする。



#### ■ 患者情報送信機能

Web上に患者情報を入力できるフォームを用意し、入院調整をしたい医療機関に対し、事前に情報を送信できる。尚、受入側はメールでその内容を確認可能。

(詳細は次ページへ)



## ■ 各地域や機関のIDでログイン

## ■ 概要と説明

システムの概要と、YouTubeにアップしているシステムの使用方法についての説明動画を掲載

## ■ 問合せ先

システムの問合せ先に関しては、搬送調整班内の専用ダイヤルを案内

## ■ 行政機関の連絡先

医療機関の検索が困難であったときに、管轄保健所の連絡先と入院調整を依頼できるフォームを用意

## ■ 検索フォーム

検索したい条件を選択するフォーム。ただし、条件外の医療機関を非表示にするのではなく、地図上の色を変更し順番を並べ替えるのみ。検索条件に合致した医療機関については、赤色でハイライトして表示させる

## ■ 患者情報送信機能

Web上に患者情報を入力できるフォームを用意し、**入院調整をしたい医療機関に対し、事前に患者情報を送信できる**。尚、受入側はメールでその内容を確認可能。

依頼機関は、一度入力を行った患者情報の内容については情報を呼び出すことが可能として、**再入力を行う必要なく医療機関に依頼を行うことができる**

① 搬送元の医療機関  
目院の情報について入力してください。

② 患者情報の入力  
入院の調整をしたい患者の情報を入力してください。

③ 入院調整先の確認  
入院調整先の医療機関についてご確認ください。

今回依頼する患者情報は既に登録済みですか？ \*

初めて登録する  2回目以降

年齢（歳） \*

- 0 +

性別 \*

男性  女性

居住地 \*

選択してください

発症日

体温（℃） \*

選択してください

SpO2（%）

- 93 +

ワクチン接種回数

■ フォームの入力方法  
入院依頼元の医療機関は、①～③の手順でフォームの入力を行う

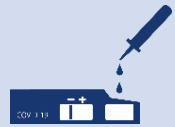
■ ①搬送元の医療機関情報の入力について  
搬送元の医療機関の医療機関名、担当者、連絡先を入力

■ ②患者情報の入力  
依頼したい患者情報の概要について、次の項目を入力

- ・年齢
- ・性別
- ・居住地
- ・発症日
- ・体温
- ・SpO2
- ・ワクチン接種歴
- ・既往歴
- ・症状・入院理由等
- ・ADL
- ・認知症の有無

※下線は入力必須項目

■ ③入院調整先の確認  
①②の入力内容の確認と、依頼先医療機関についての確認画面



## 自宅でCOVID-19抗原検査キット活用の推進

- 各家庭事前購入・備蓄の推進
- 購入費用補助（国への働きかけも）
- 高齢福祉施設への抗原検査キット配布



## 自宅で解熱剤準備の推進

- COVID-19・インフルエンザともに解熱鎮痛薬事前購入推進  
（推奨薬剤リスト公表）



## オンライン診療拡大

- 現在発熱診療等医療機関ではない施設へのオンライン診療の依頼
- 補助金等整備（対面診療との違い）
- オンライン診療指南塾、診療のルール策定、対応機関の広報、目標診療枠の設定等の検討



## 薬剤の配送体制強化連携

- COVID-19 対応薬剤のセット化
- オンライン診療医療機関とのセット連携

## 医療逼迫回避の戦略

- ① 各家庭で事前にCOVID-19抗原検査キットを購入して準備
- ② 発熱等の症状出現時自宅でのCOVID-19 抗原検査キット活用推進
- ③ 抗原検査キット陽性の場合、オンライン診療の活用促進
- ④ 対面・非対面診療ともに抗原検査キットを活用して診療の効率化
- ⑤ オンライン処方・配薬システム活用

受診患者数



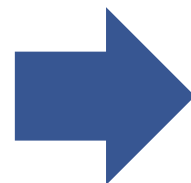
- 自宅での抗原検査キット活用
- オンライン診療推進



対応医療機関



- 対面診療医療機関診療枠拡大
- オンライン診療医療機関超拡大



外来診療の医療負荷軽減



# オンライン診療拡大に向けた施策（医療機関向け）

施策1  **オンライン診療指南塾及びシステム事業者説明会の開催**

施策2  **オンライン診療導入に係る初期費用補助**

施策3  **県医師会&県連携の「地域オンライン診療クリニック（仮称）」**



神奈川県

## オンライン診療ってどんなもの？ と、お考えの医療機関のみなさまへ

コロナ対応策として、オンライン診療を始めようとする医療機関向けに次のとおり支援メニューをご用意しております。ぜひご活用いただき、今冬における発熱患者等へのオンライン診療にご協力ください。

概要を知る 令和4年11月21日(月)開催

第13回 **COVID-19** 臨床懇談会  
**オンライン診療指南塾**  
—オンライン診療のトリセツ—

講師 神奈川県医師会理事  
いしい医院院長 石井 貴士 先生

動画配信  
開催後にも視聴いただけます  
<https://www.youtube.com/watch?v=cjigHX205k>

ツールを知る 令和4年11月17日(木)開催

オンライン診療システム  
提供事業者による合同説明会

予約から決済まで一括で対応できるオンライン診療システム。サービスや料金などのサービス内容について、システム提供事業者が説明します。

動画配信中  
[https://www.youtube.com/watch?v=uwgGsxS\\_CCQ](https://www.youtube.com/watch?v=uwgGsxS_CCQ)

補助金 **オンライン診療**  
環境整備補助金

実施中

補助額 **最大 30万円** 補助率 **3/4**

実施期間 令和5年3月31日まで  
第1期募集〆切 令和4年12月27日

県ウェブサイト  
補助金詳細

協力金 **年末年始の協力金**  
支給額 **10万円/1日**

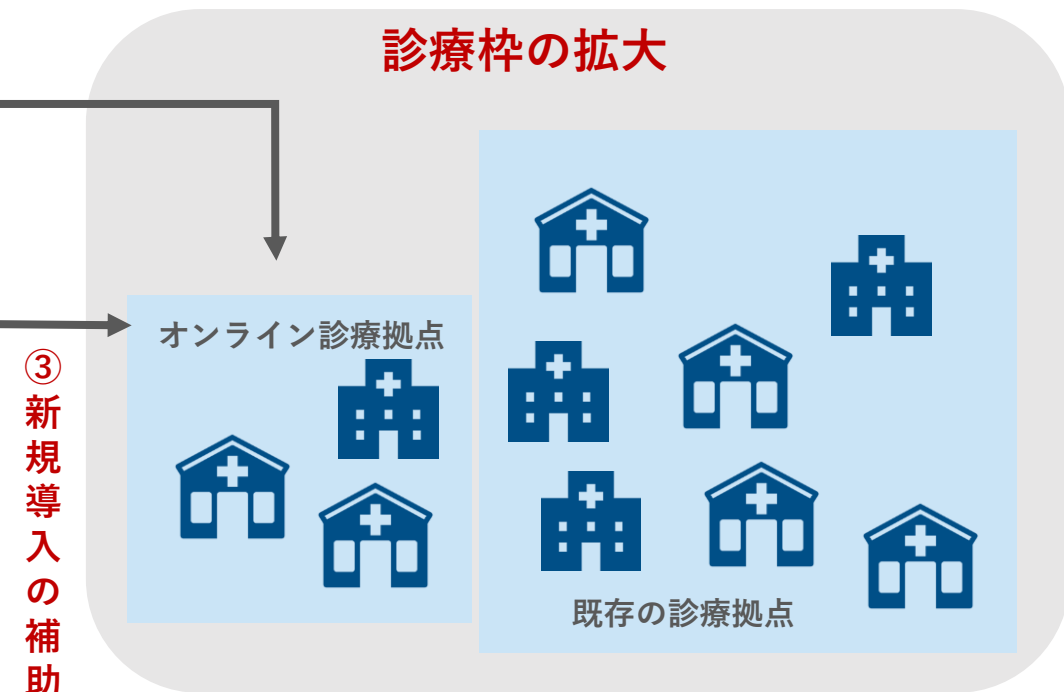
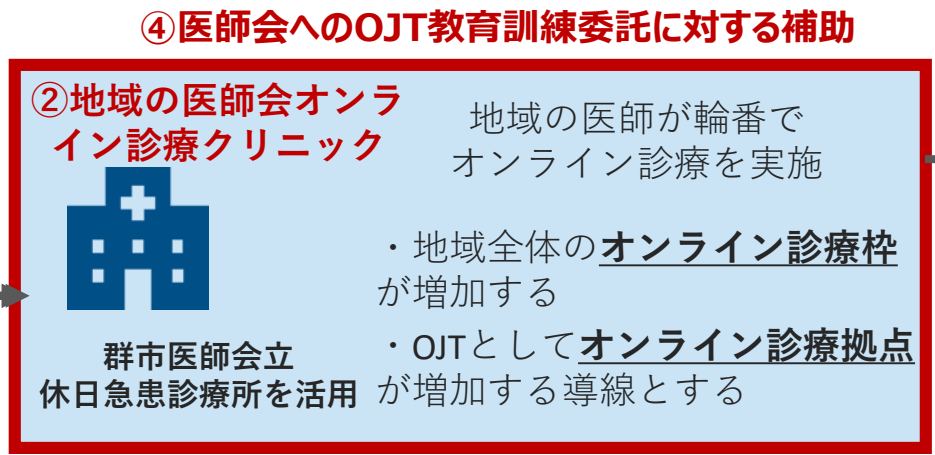
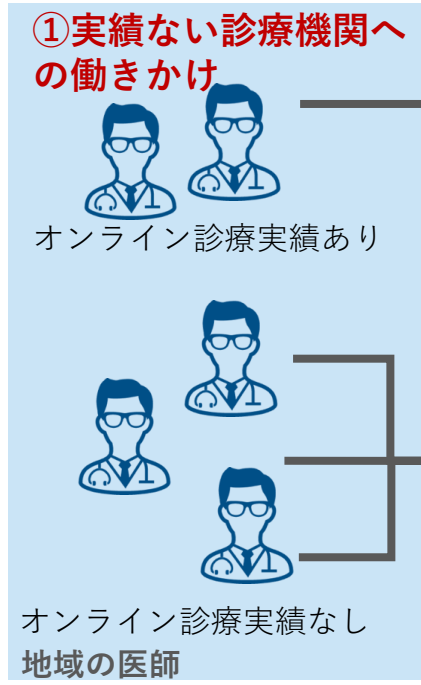
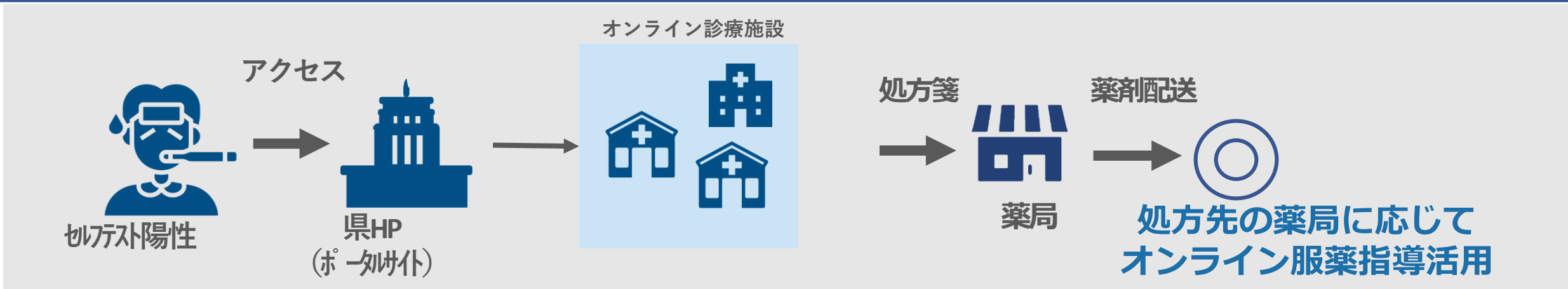
対象期間 12月29日～1月3日

発熱患者の診療等（オンライン診療の実施を含む）にご協力いただいた医療機関を対象に、協力金の支給対象となります。

県ウェブサイト  
協力金詳細

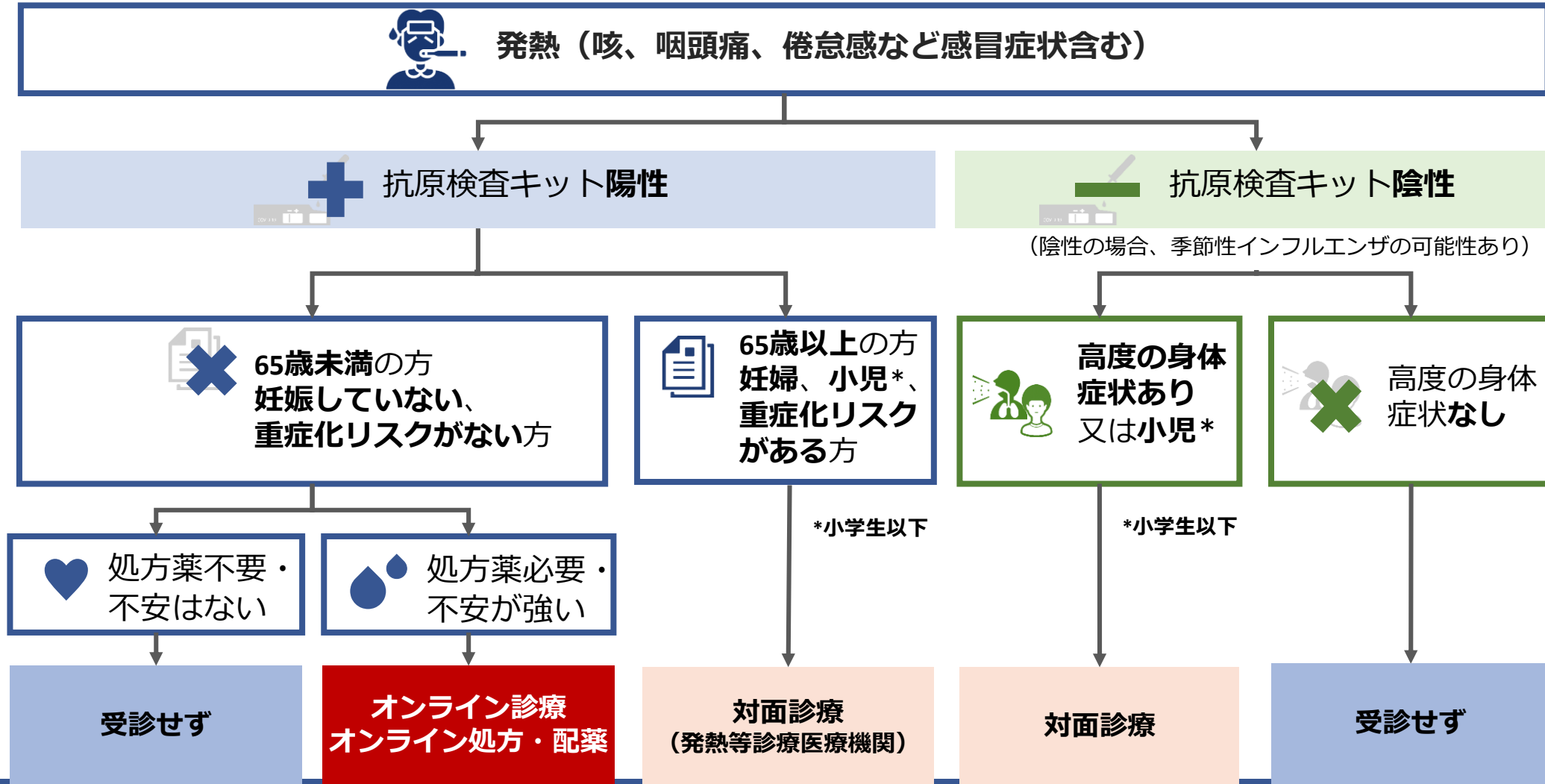
神奈川県健康医療局医療危機対策本部室

# オンライン診療枠・拠点数拡大戦術



# 2022年冬における発熱患者の診療フロー

※ このフローは、あくまで目安であり、患者の症状や条件により適切に変更可能



# (参考) オンライン診療の周知 (県HP掲載・LINEシステム変更)

## コロナポータルトップページ

[Other Languages](#) > [状況別目次](#) > [対象者別目次](#) >



[冬の対策・発熱時の行動フロー](#)



[コロナかなと思ったら](#)



[オンライン診療](#)

- 医療機関で陽性と診断されたら >
- セルフテストで陽性になったら >

[陽性者登録窓口に関する注意事項](#)

## 療養案内入力フォーム



→フォーム入力後の案内変更

### 療養案内入力フォーム

回答内容

9月26日以降、国の方針に基づきコロナウイルス陽性者への対応が変更となりました。

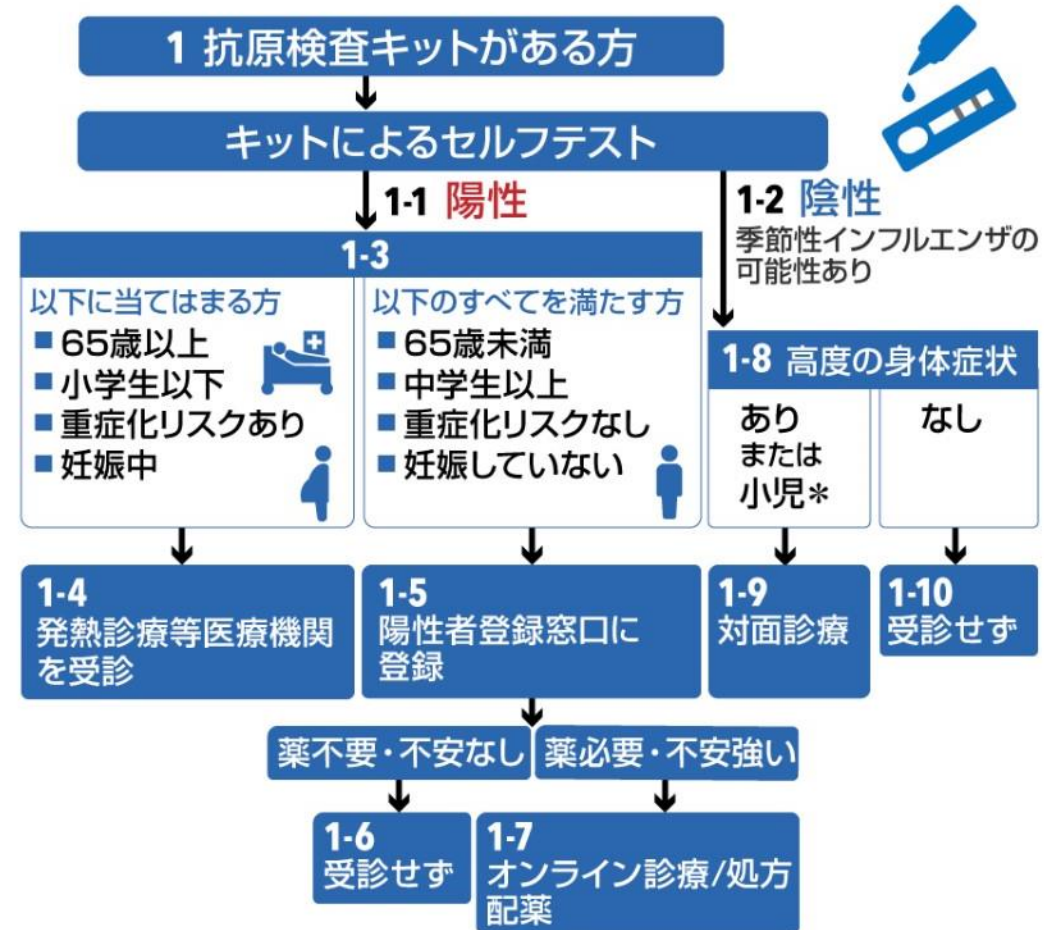
期間	医療機関受診	セルフテスト
~9/25	対象 すべての陽性者 療養方法 入院・自宅・療養施設 行動サービス コロナ119 療養証明書 あり	対象 重点対象者以外 療養方法 自宅療養 行動サービス コロナ119 療養証明書 あり(自主療養専用)
9/26~	対象 先生療養対象者以外 療養方法 陽性者登録窓口に登録し、自宅・療養施設 行動サービス コロナ119 安否確認 療養証明書 あり	対象 先生療養対象者以外 療養方法 陽性者登録窓口に登録し、自宅・療養施設 行動サービス セルフケアのサポート 療養証明書 なし

神奈川県内にお住まいの方で、発熱等の症状が現れた方は、こちらのフォームに症状等を入力してください。あなたの状況に応じた今後の対応をご案内します。

入力内容を修正する場合はフォームを再読み込みして再度入力してください。療養案内をご確認後、回答ボタンの押下をお願いします。

メーカー別の抗原検査キットの使い方はこちらをご確認ください。  
 ●県ホームページ抗原検査キット紹介ページ  
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ga4/covid19/antigen-test3.html>

## 「コロナかなと思ったら」検査・療養フロー



※LINEパーソナルでも周知実施